# 2026年度 神奈川大学研究生募集要項

# I.対象学部·人員

(1)学部:

《横浜キャンパス》 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部 《みなとみらいキャンパス》経営学部・外国語学部・国際日本学部

- (2)人 員:若干名
- (3) 入学時期及び研究期間

入学の時期は4月又は10月の初めとし、研究期間は次のとおりとします。

【 4月入学】2026年 4月1日から半年間又は1年間(2026年4月1日~2026年9月30日又は2027年3月31日)

【10月入学】2026年10月1日から半年間(2026年10月1日~2027年3月31日)

※4月入学(半年間の在学期間)の者で、研究のため必要があるときは、願い出により更に半年間の研究期間延長を許可することがあります。希望者は必ず8月末日までに問い合せ先へ連絡してください。

#### Ⅱ. 出願資格

- (1)大学を卒業又は卒業見込みであるか、本学がこれと同等以上の学力があると認めた者で、本学において特定の事項についての研究を希望していること。
- (2) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、本大学において大学を卒業したものと同等以上の学力があると認めた者。ただし、中国の3年制大学卒業者で、本学大学院人文学研究科への進学志望者は出願を認めない。
- (3) 学部の研究生として研究指導を受けるために十分な日本語能力を有すること。
- (4) 本学在学中の研修料・生活費等を支払う経済的能力を有すること。
  - ① 4月入学の出願者は出願日の3週間前(2025年11月7日(金))までに、10月入学の出願者は出願日の4週間前(2026年4月20日(月))までに神奈川大学公式ホームページのエントリーフォームに入力してください。
  - ② 出願にあたっては、指導を希望する教員の内諾が必要です。エントリーフォームの入力内容をもとに、本学の担当者が希望する指導教員へ内諾の確認を行います。
  - ③ 日本国籍を有しない者で出願資格等に不明な点がある場合は、エントリー前までにE-mailでお問い合わせください。

# Ⅲ. 出願·選考

(I)検定料

35,000円

- \*エントリー後から出願日までに銀行振込で納入してください。
- \*振込依頼人名は出願書類に記載した氏名を入力して納入してください。
- \*振込手数料は全て出願者負担です。過不足なく検定料を納入してください。
- \*一度振込まれた検定料は過入金分も含め、返還いたしません。
- (2)選考方法

書類審査及び指導教員との面接

#### (3) 出願書類

- ・「写し」の指定があるものを除き、出願書類は全て原本(オリジナル)を提出してください。
- ・原則として、提出された書類は返還いたしません。
- ・提出書類が日本語又は英語以外の場合は日本語訳を提出してください。(様式任意。ただし翻訳者署名必須・本人翻訳可)
- ・出身校が統廃合又は改名された場合や、卒業時と姓又は名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

番号	書類名	提出 対象者	備考
I	研究生検定料納入控え	全員	本学所定台紙に貼付してください。
2	研究生願書	全員	本学所定用紙(写真貼付のこと)
3	研究計画書	全員	A4用紙、横書
4	卒業 (見込)証明書 (原本) 出身学校が発行したものに限る	全員	「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」及び「出身学校名」が必ず記載されていること。 卒業見込者は3か月以内に発行のもの、既卒者は発行年月日を問わない卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業証書の Certified True Copy*を提出すること。
5	成績証明書 (原本) 出身学校が発行したものに限る	全員	全在籍期間の成績が記載されているもの 卒業見込者は3か月以内に発行のもの、既卒者は発行年月日を問わない 成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy <sup>※</sup> を提出 すること。
6	(日本国内に在留している日本国籍を有しない者) 住民票の写し <b>(原本)</b>	該当者のみ	本人のみ記載のもの(本籍・マイナンバーの記載は不要) 発行日が3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
7	(日本国籍を有しない者。 ただし本学出身者は提出不要) 日本語能力を確認できる書 類	該当者のみ	①、②のいずれか。ただし、経済学部、人間科学部、経営学部は①のみとする。 ① 日本語能力試験レベル N2以上に合格した「合否結果通知書」 の写し、「日本語能力認定書」の写し、「日本語能力試験認定結 果及び成績に関する証明書」のいずれか ② 日本語能力評価表 ※本学所定用紙(日本語学校又は日本の大学等の教員に作成を依頼してください。) ※国際交流基金日本語試験センター等に、成績証明書類の内容に ついて照会する場合があります。
8	(日本国籍を有しない者) 留学にかかる資金計画書	該当者のみ	本学所定用紙

※ Certified True Copy:証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを複製元が証明したコピー (複製元は、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業者においては、 中国高等教育学生信息網(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

# (4) 出願日、場所及び取扱時間【厳守】

出願日に提出書類が揃わない場合は、内諾が出ていても出願できません。お早めにご準備ください。

出願内容	出願日	場所及び取扱時間
2026年 <b>4月入学</b>	2025年11月28日(金)	各キャンパス教務課 9:30~16:00 (12:30~13:30を除く) 【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部 ・化学生命学部・情報学部 【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部 ※窓口で出願する場合は、本人が窓口に持参してください。 ※国外から出願する場合は、出願日必着で 各キャンパス教務課に郵送してください。 宛先に教務課と明記してください。
2026年4月入学*1【本学大学院入試受験者】	2026年3月13日(金) ·16日(月)	
2026年10月入学	2026年5月18日(月)	
2026年10月入学 <sup>*1</sup> 【本学大学院入試受験者】	2026年9月10日(木) ·II日(金)	

※1 本学大学院入試受験者は、出願日に出願書類及び入学手続書類を併せてご提出ください。

提出書類が揃わない場合は、内諾が出ていても出願できません。お早めにご準備ください。

書類については、以下より取得し、不備がないよう出願日までに各自で準備をしてください。

【取得可能時期】4月入学:2026年1月上旬~3月16日(月)、10月入学:2026年7月上旬~9月11日(金)

【取得URL】 https://kanagawa-u.ent.box.com/folder/330487976764?s=ki2xapdowxppea1i9tp8bzryy4av962n

#### (5) 合格発表

合格·不合格ともE-mailで本人に通知します。

#### 【合格発表日】

<4月入学> 2026年1月中旬~下旬

<4月入学> 2026年3月中旬~下旬 ※本学大学院入試受験者

<10月入学>2026年6月中旬~下旬

<10月入学>2026年9月中旬~下旬 ※本学大学院入試受験者

# Ⅳ. 入学手続

合格者は本学が指定する日の取扱時間内に手続を完了してください。なお、本学が指定する日の取扱時間内に手続をしない場合は、入学の権利を放棄したものとみなします。(合格者には、別途詳細をお知らせします)

#### (1)研修料

①研究期間が1年間の場合

【法学部·経済学部·経営学部·外国語学部·国際日本学部·人間科学部】……400,000 円 【理学部·工学部·建築学部·化学生命学部·情報学部】……………………………500,000 円

② 研究期間が半年間の場合

- \*振込依頼人名は出願書類に記載した氏名を入力して納入してください。
- \*振込手数料は全て出願者負担です。過不足なく研修料を納入してください。過入金分は返金いたしません。
- \*4月入学の場合は2026年3月31日(火)まで、10月入学の場合は2026年9月30日(水)までに入学辞退の手続きをされた場合は、後日研修料を返還いたします。
- \*研究に要する実費(実験・実習費等)は別に追加徴収することがあります。

# (2)入学手続書類

・提出書類が日本語又は英語以外の場合は日本語訳を提出してください。(様式任意。ただし翻訳者署名必須・本人翻訳可)

	/ MID # ( - 1 )					
番号	書類名	提出 対象者	備考			
ı	研修料納入控え	全員	本学所定台紙に貼付してください。			
2	誓約書/同意書	全員	本学所定用紙(各自署名・押印のもの ※印鑑はスタンプ印、シャチハタ印、同一印は不可とする) ※保証人は、日本国内在住者(父母・親戚のみ)を原則としています。日本国籍を有しない方で日本国内に父母・親戚がいない場合は、保証人を免除する制度(保証人免除)を必ず申請してください。申請する際はメールの件名を「保証人免除研究生 2026」として国際課へ連絡してください。 〈問い合わせ先〉kokusai-shien@kanagawa-u.ac.jp ※保証人免除申請者は、誓約書/同意書に以下のとおり記入し、手続き期限までに提出してください。 ①保証人氏名・押印欄は、保証人免除願の「日本国内での緊急連絡先」として記入する者の署名・押印をしてください。 ②保証人免除申請状況のいずれかに〇をつけてください。			
3	住民票の写し(原本) (入学手続者全て ただし、出願時に提出した者は不要)	該当者のみ	本人のみ記載のもの(本籍・マイナンバーの記載は不要) 発行日から3か月以内のもの ※日本国籍を有しない方は、在留資格及び期間・国籍、在留 カード番号が明記されているもの			

			※国外在住者は、来日して役所での住民登録を行ってから住 民票を提出すること
4	健康診断書	全員	本学所定用紙、発行日から2か月以内のもの
5	写真   枚(画像データ)	全員	ファイル形式 :JPEG サイズ:600×450 ピクセル
6	卒業証明書 <b>(原本)</b> (出願時に卒業見込みで出願した者)	該当者 のみ	
7	(日本国籍を有しない者) 在留カードの写し(両面)	該当者 のみ	手続日に入国していないものは、入国後速やかに提出するこ と

#### (3) 入学手続日、場所及び取扱時間【厳守】

## 入学手続日に提出書類が揃わない場合は、合格していても入学できません。お早めにご準備ください。

出願内容	入学手続日	場所及び取扱時間
2026年4月入学	2026年1月28日(水)	各キャンパス教務課 9:30~16:00(12:30~13:30を除く) 【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・ 建築学部・化学生命学部・情報学部 【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部 ※国外から手続きする場合は、手続日必着で 各キャンパス教務課に郵送してください。 宛先に教務課と明記してください。
2026年10月入学	2026年6月24日(水)	

※本学大学院入試受験者は、出願時(2026年4月入学は同年3月13·16日、2026年10月入学は同年9月10·11日) に入学手続書類をご提出いただきます。詳細は「Ⅲ. 出願・選考」を確認ください。

#### V. 在留資格「留学」で日本に滞在する予定の方へ

(1)これから在留資格「留学」を取得する必要がある方

合格後、入学に際して在留資格「留学」の取得が必要な場合は、下記リンクを確認のうえ、速やかに国際課までメールでご連絡ください。

▶ 在留資格認定証明書交付申請について202502.pdf

問い合わせ先:国際課 在留資格担当

Email:intl-visa@kanagawa-u.ac.jp

※在留資格認定証明書の交付申請に必要な書類は、「Ⅲ. 出願・選考」や「Ⅳ. 入学手続」で提出した書類を 流用できません。別途、必要書類を準備する必要があります。

また、書類には発行日からの有効期限がある場合がありますので、ご注意ください。

(2)すでに在留資格「留学」をお持ちの方

すでに「留学」の在留資格をお持ちの方は、以下のリンクより在留カードの写し(両面)をアップロードしてください。

▶ 在留カードアップロード

#### VI. その他

- ・提出された書類等に事実に反する事項が判明した場合は、合格を取り消すことがあります。
- ・研究期間中に連絡が途絶えるなど、適切な指導が行えない場合は、研究生の身分を取り消します。
- ・研究期間が終了した際、研究生はその研究経過と成果の概要を記した「研究報告書」を指導教員を経て学長に提出しなければなりません。なお、「研究報告書」の提出がない場合には在籍期間証明書の発行はできません。

#### ・安全保障輸出管理について

神奈川大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「神奈川大学安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出や技術の提供、人材の交流の観点から「外国人留学生」の受け入れについて厳格な管理を行っています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育・指導が受けられない場合がありますので、願書の提出の前に、ご自身が指導を希望する志望指導教授と事前によく相談を行うなど、十分に注意をしてください。なお、外国人留学生の方は、本学入学時に「外国為替及び外国貿易法」を遵守していただくこととなります。

# 問い合わせ先

【横浜キャンパス 教務課:kenkyu-yokohama@kanagawa-u.ac.jp】

法学部·経済学部·人間科学部·理学部·工学部·建築学部·化学生命学部·情報学部

【みなとみらいキャンパス 教務課:kenkyu-mmc@kanagawa-u.ac.jp】

経営学部·外国語学部·国際日本学部